



Title	吹田分室ヘリウム液化装置更新について
Author(s)	低温センター吹田分室
Citation	大阪大学低温センターだより. 2005, 131, p. 22-22
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/9716
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

吹田分室ヘリウム液化装置更新について

低温センター吹田分室

前号（4月号）でお知らせしましたように、吹田分室のヘリウム液化装置更新が決まりました。6月上旬に行われた入札の結果、ジャパン・エア・ガシズ株式会社が設置を請け負うことになり、液化能力は毎時200リットルの液化能力をもつエア・リキード社（フランス）製HELIAL 2000+が導入されることに決まりました。液化能力が現在の2倍近くとなるため、液化装置のみならず周辺機器も大型化し、設置スペースの確保、基礎強化の工事も予定されています。また、増設されるヘリウム貯蔵用の長尺ボンベ設置のため、液体窒素貯槽横の自動車駐車場も4台分使用できなくなります。吹田分室周辺の皆さまには、大変ご迷惑をお掛けしますが、何とぞご理解いただきと存じます。

液体ヘリウム供給については、機器更新期間中休止することになり、利用者の皆さまには業者からの購入に切り替えていただく必要があります。日程、手続き等については決まり次第、文書の配布ならびに掲示によりご案内いたしますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

また、今回、液体窒素貯槽の更新も同時に行われるため、液体窒素利用者の皆さまへも影響が出ます。液体窒素貯槽については短期間の工事となるように調整中ですが、こちらについても具体的な工事スケジュールが決まり次第、文書の配布ならびに掲示によりご案内いたしますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

ヘリウム液化装置更新に関する情報は吹田分室より随時情報提供していきますが、ご不明な点などありましたら、ご遠慮なく吹田分室（内線7985）までお問い合わせ下さい。工事期間中は関係の皆さまに多大なご迷惑、ご不自由をお掛けしますが、何とぞご理解いただき、更新作業が円滑に進められますようにご協力を願い申し上げます。